

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

—世界を変えるためのSDGs 17の目標—

1 貧困をなくそう ●貧困の原因について学ぼう ●貧困の解決のために活動している団体や人のことを調べてみよう	2 飢餓をゼロに ●地元の農家や市場を支援しよう ●食料を捨てないでしよう	3 すべての人に健康と福祉を ●健康診断を受けよう ●予防接種をきちんと受けよう	4 質の高い教育をみんなに ●公民館の行事に積極的に参加しよう ●学習支援ボランティアに参加してみよう	5 ジェンダー平等を実現しよう ●家庭の仕事の分担を話し合ってみよう ●無意識に押し付けられている役割はないか考えよう	6 安全な水とトイレを世界中に ●水を出しっぱなしにしない ●世界の水事情について調べてみよう
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに ●早睡早起きをしよう ●節電を心がけよう ●再生可能エネルギーについて調べよう	8 働きがいも経済成長も ●職場の雇用形態を見直そう ●女性と男性が、職場で均等な機会を与えられているか調べよう	9 産業と技術革新の基盤をつくろう ●創業塾などに足を運んでみよう ●NGO等が支援する開発途上国へのインフラ整備について調べよう	10 人や国の不平等をなくそう ●身近に不平等をされている人がいないか確認してみよう ●差別的な政策、慣行について調べてみよう	11 住み続けられるまちづくりを ●地域に危ない場所がないか確認しよう ●子ども会や町内会活動に参加してみよう	12 つくる責任つかう責任 ●エシカル(倫理的)な選択をしよう ●食べ残しをしないようにしよう
13 気候変動に具体的な対策を ●移動は公共交通機関を使おう ●クールチョイスを励行しよう	14 海の豊かさを守ろう ●ペットボトルの使用を控えよう ●マイバッグを持とう	15 陸の豊かさも守ろう ●間伐材の有効利用を考えよう ●廃品回収等、古紙の再利用を行おう	16 平和と公正をすべての人に ●自分たちの国や自治体が行なっていることに関心を持とう ●平和について考えてみよう	17 パートナリシップで目標を達成しよう ●多くの人を巻き込んで一緒に活動しよう ●SDGsの達成に向けたイベントや研修会に積極的に参加しよう	 越前町は、国連で採択された国際目標「SDGs」の理念に賛同し、持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

越前町は国連で採択された国際目標「SDGs」の理念に賛同し、越前町の観光資源を通してさまざまな目標達成にチャレンジします。

(一社)越前町観光連盟

〒916-0422 福井県丹生郡越前町厨71-335-1
 TEL 0778-37-1234 FAX 0778-37-1805
<https://www.town-echizen.jp/>



SCHOOL TRAVEL GUIDEBOOK

うみとともなち

Let's Enjoy Echizen-cho!

学びをもっと楽しく

自然豊かな越前町で楽しく学ぼう!

Let's Enjoy Echizen-cho!

魅力あふれるまち 『越前町』へようこそ



越前町ってどんなまち？

自然に囲まれたまち

越前町は福井県嶺北地方の西端の越前海岸沿いに位置し、海岸部は海のすぐ近くにまで500m級の山々が迫る、隆起海岸による海岸段丘が広がり、特徴的な自然景観となっています。山地の間を縫うように谷や盆地、河川が入り組んでいる自然に囲まれたまちです。

海と食卓が近いまち

福井県の水揚げの約4割を占める越前町は、福井県最大の港町として福井県の食卓を支えながら発展してきました。また、全国に知られる「越前がに」の水揚げ港として知られ、漁業とその一次産業を支える観光業により経済が成り立ち、自分たちで獲り、その場で消費するという地産地消が当たり前に行われている漁業と観光のまちです。



なぜ海が教育に良いのか？

海は地球全体の71%を占めており、気候全体を支配し、多様な生き物を育み太古より恵をもたらしてきました。その中でも日本は、世界第6位の広い海を有する「海洋国家」であり、海の恩恵を受けて発展し、海とは密接な関係です。

海に囲まれた日本だから
海の大切さを学ぶ

海とともに生きて
いくために海を学ぶ



越前町MAP



広域MAP



【越前町から各地への所要時間】



JR金沢駅
(約2時間)

JR福井駅
(約1時間)



東尋坊
(約1時間)

あわら温泉
(約1時間10分)



一乗谷朝倉氏遺跡
(約1時間)

大本山永平寺
(約1時間)

ツリービクニックいけだ
(約1時間)



越前大野城
(約1時間20分)

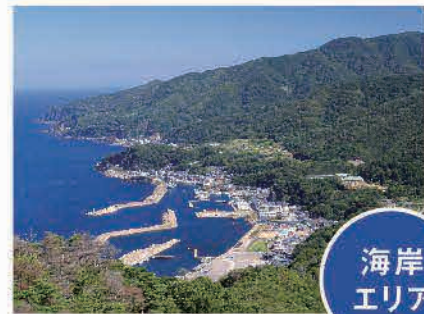
恐竜博物館
(約1時間30分)

平泉寺白山神社
(約1時間30分)

越前町までの交通アクセス

- 車の場合
・敦生ICまたは鯖江ICから越前町まで約30分
・敦生ICまたは鯖江ICから越前海岸まで約45分
・敦生ICから越前海岸まで約60分
- 電車の場合
(敦生または鯖江駅まで)
＜東京からの場合＞
新幹線(米原経由)特急利用で約3時間20分
＜名古屋からの場合＞
特急(米原経由)新幹線併用で約1時間30分
＜大阪からの場合＞
特急利用で約2時間

宿泊施設の収容人数と受入実績



海岸
エリア

宿泊施設: 42軒 (旅館26軒・民宿16軒)
収容人数: 1,474名 (旅館1,056名・民宿418名)



里山
エリア

宿泊施設: 8軒
収容人数: 319名

越前町は、古くから漁業を中心に観光が栄えてきた町で、海岸沿いの15kmの範囲に42件の料理旅館や民宿が立ち並んでおり、北から南までの所要時間は車で約20分。各宿12名～最大100名までの収容人数となっており、最大収容人数は、合計1,474名可能。徒歩圏内に4件の民宿が立ち並ぶ地区では、最大約150名まで収容可能。

越前町の漁家民宿は、漁師をしている宿(漁家民宿)や仲買人をしている旅館(水産経営)など第一次産業の漁業から六次産業までの産業展開を体感することができます。その他、マリンショップを営む民宿があり、ダイビングやシュノーケルなどのマリン体験も可能です。

合宿団体受入実績

■平成29年度 学生合宿受入人数
延べ8,073人/118件
(人数ベース3,898人)
【県外93件・県内25件】
利用宿泊施設13件

大会受入実績

■荒磯シルバーゲートボール大会
2018年10月11日開催
1日合計107人受入
配宿泊9件
■全国中学生11人制サッカー大会
2018年10月10日・11日開催
2日間合計延べ1,258人受入
配宿泊22件
■ふくい国体大会
2017年9月15日～18日開催
4日間合計延べ1,564人受入
配宿泊38件

入村式の実施可能場所



1

道の駅越前

越前海岸の中央に位置する観光拠点で、温泉施設や食事処、越前がにの博物館の他、温泉プールや体育館・グラウンドが隣接する多目的に利用可能な道の駅です。



2

アクティブランド体育館

道の駅越前に隣接する体育館で、屋内でのレクリエーション等に活用できます(最大収容人数約500名)。2階には会議室があり、控室や休憩所などに利用できます。



3

アクティブグラウンド

道の駅越前に隣接するグラウンドで、屋外でのレクリエーションなどに活用できます(最大収容人数: 約1,000名)。



4

道の駅越前にぎわい広場

道の駅越前の正面玄関の前にある屋根付き広場で、集合解散に活用できます。

越前おととLabo



越前がにミュージアムに隣接する体験施設で、魚さばき体験を中心とした漁業体験の拠点。越前町の様々な体験施設としての利用も可能です。(最大収容人数: 約40名)

緊急時の対応について

- | | |
|--------------|---|
| ① 消防・救急 | 鯖江・丹生消防組合消防署越前分遣所
TEL.0778-37-0119 (道の駅越前より2分) |
| ② 両林医院 | TEL.0778-37-0005 (道の駅越前より5分) |
| ③ 織田病院 | TEL.0778-36-1000 (道の駅越前より15分) |
| ④ ゲンキー織田店 | TEL.0778-42-8120 (道の駅越前より15分) |
| ⑤ くすりのアオキ織田店 | TEL.0778-36-2311
(道の駅越前より15分) |

越前海岸沿いには消防署や病院、里山エリアには近隣にドラッグストアがありますので救急時にも対応可能です。



越前町で学べること

海洋教育



漁船乗船やマリンスポーツなどの自然体験を通して、海に親しみ、海を知り・守り・利用する方法を学習できます。

魚食文化



魚の旬を感じ、鮮度に応じた調理法を学び、福井県発祥の「食育」の学習ができます。

産業構造の発展



漁師体験や競り見学・水産加工場見学など鮮魚流通体制を通して産業構造の発展を体感できます。



修学旅行で身につく力とは

自然を理解する力

自然体験による海洋教育を通じ、自然が生み出す感動と脅威を理解する力を育みます。

心身の自立

競り見学や魚さばき体験を通して、「食育」を学び大人になるための自立心を養います。

職業観や 地方創生力の育成

漁業者とのふれあいや産業構造の学習により、新たな職種の気づきや特産品のブランド化による地方創生を考案する力を育みます。



なぜ越前町なのか？

point.1 「郷土愛」が強い

海のある町で生まれ、海とともに生きてきた町民は、いかなるときも海を愛し守ってきました。そして、何より「越前」という地名を愛し誇りに思い、あらゆる名称に「越前」をつけ大切に町を守ってきました。



point.2 県の魚・県の花がある

「越前がに」、「越前水仙」とともに越前町の特産品です。品質の誇りと他との差別化のため、また事業者間の絆の強さがブランドを生み出しました。越前町の特産品は、「県の魚」、「県の花」にも指定されています。



point.3 カニタグ発祥のまち

産地証明のカニタグを全国で初めてつけたのが越前町漁協です。「越前がに」品質への強いこだわりは、農林水産省の地理的表示保護制度(GIマーク)の認定に繋がりました。※2018年認定(カニでは初)



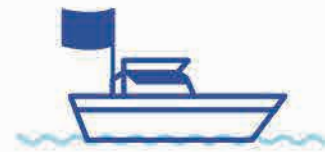
point.4 地域で子育てをするまち

「幸福度日本一」の福井県は、子供の学力・体力ともに日本一です。その中でも越前町は、今なお地域ぐるみでの子育てをする町です。越前町の子供たちには、先人からの「越前魂」の心が受け継がれています。



越前町で楽しく学ぼう！

体験プログラム



01



船釣り体験

魚との真剣勝負！！狩猟本能を呼び覚まそう！

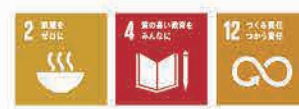
越前海岸は、日本海にあり、天然礁による複雑な潮の流れや冬の寒さの影響による好環境の漁場と何より漁場までの距離が近いことが自慢です。このプログラムでは、遊漁船に乗って沖合での魚釣りやイカ釣りを体験します。ポイントや漁法によって釣れる魚種が違うので自然の雄大さや自分で釣り上げる達成感を体感することができます。また、釣り上げた魚を食べるという貴重な体験は、漁師の仕事への理解や生き物をいただくという食育を学ぶことができます。

INFORMATION

【所要時間】約3時間 【期間】3月下旬～10月末 【最大人数】約150名
【時間】7:00～16:00(希望の開始時間) 【一隻あたりの定員】10名～12名



02



越前がれい体験

越前がれいを捕まえて・締めて・さばいて食べる！

福井県で水揚げされるアカガレイは、水揚げ量の多い越前町にちなんで「越前がれい」という名がつけられています。近年、「越前がに」に次ぐブランドとして力を入れており、鮮度と美味しさを保つと言われる神経締めによる活締めを行い全国へ出荷をしています。このプログラムでは、「越前がれい」を生け簀よりつかみ取り・神経締めを施し、その後、自分達でさばいて食べるまでを体験します。本体験を通し、フィッシュブランドの取組みや食育を学ぶことができます。

INFORMATION

【所要時間】約3時間
【期間】9～3月 【最大人数】約40名



モデルコース紹介

越前町の暮らしを体験し尽くそう！
学びと遊びを満喫できるおすすめのコース紹介。

●金沢班別行動+本格派！越前漁師体験プラン（あわら温泉旅館+漁家民宿分宿）

1日目	大阪市内出発 8:30	金沢市内(班別行動) 12:00～16:00	あわら温泉宿泊 17:30
2日目	あわら出発 8:30	越前町 (道の駅「越前」にて入村式) 9:30～10:30	各宿チェックイン 魚捌き体験・昼食 10:40～12:00
3日目	漁師直伝 ロープの結び方体験 13:00～14:00	夕食 16:00～17:00	イカ釣り体験 17:30～20:00
4日目	競り見学 9:00～10:00	越前がにミュージアム 10:20～11:20	かに井作り体験 昼食 11:30～13:30
5日目	退村式 14:00～15:00	敦賀インター 16:00	大阪市内着 18:30

●森と海のお仕事満喫プラン（民泊+料理旅館分宿）

1日目	大阪市内出発 8:30	 =====	ツリーピクニックいけだ (昼食・ジップライン・森のお仕事体験) 11:10~16:00	 =====	越前市内に民泊 16:30		
2日目	越前市出発 8:30	 ==	越前和紙の里 卒業証書作り体験 9:20~11:00	 ==	昼食 11:20~12:20	 ==	越前町(道の駅 「越前」にて入村式) 13:00~14:00
	越前がに ミュージアム 14:00~15:00	 ==	各料理宿にて かに井作り体験・夕食 17:00~19:00	 ==	レクリエーション 道の駅「越前」内体育館 20:00~21:30	 ==	就寝 22:00
3日目	グループ毎に体験 (競り人体験・漁師体験・水仙農家体験など) 9:00~11:00			 =====		各宿にて昼食 11:30~13:00	
	退村式 13:30~14:30	 =====	敦賀インター 16:00	 =====		大阪市内着 18:30	



魚捌き体験



イカ釣り体験



競り見学



かに井作り体験



越前がにミュージアム

体験・見学施設

越前町の誇りを体験・見学できる充実した施設。
「海・土・里」自然をたっぷり堪能することができます。

越前がにミュージアム



越前がにや日本海の神秘を遊びながら学べる施設

越前がにの生態や近海の魚たち、越前町の港町の歴史などが展示してあり、越前がに生態研究室(クラブラボ)があります。ふ化シーズンには、貴重な越前がにの幼生である「ゾエア」を見ることができます。その他、かに漁体験のシミュレーションゲームもあり、遊んで学べる希少な「カニ」の博物館です。

【住所】福井県丹生郡越前町71-324-1 【電話番号】0778-37-2626
【営業時間】9:00～17:00 【休館日】毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)。ただし、夏休み期間は無休、11月～3月は第2・第4火曜日
【URL】<http://www.echizen-kk.jp/kani.html>



越前町漁業協同組合



迫力満点! 魚の競り場が見学できる施設

越前がにの品質に昔から強いこだわりをもち、カニにタグをつけるという産地証明のタグを全国ではじめてつけ、広めた団体。毎日、越前町で水揚げされる水産物の競りをおこなっています。とれたての旬のサカナが競り落とされていく様はまさにプロフェッショナルの仕事です。

【住所】福井県丹生郡越前町小樽7-65
【電話番号】0778-37-0001
【URL】<http://www.echizen-fish.jp/>



越前岬水仙ランド



日本海を望みながら四季の自然を感じられる庭園

厳しい冬の越前海岸。急峻な山の斜面いっぱいに水仙は満開の時期を迎えます。水仙鑑賞庭園では年間を通して水仙の花を楽しんでいただけるよう栽培を工夫。高貴な香りに包まれた館内で水仙のパネル展示を鑑賞、眼下の越前岬灯台と日本海も展望できます。

【住所】福井県丹生郡血ヶ平27-1-2 【電話番号】0778-37-2501
【営業時間】9:00～17:00
【休館日】毎週水曜日(ただし、11月～翌年3月までの水仙開花期間中は無休)
【URL】<http://www.echizen-kk.jp/suisen.html>



福井総合植物園プラントピア



四季を通して自然と触れ合える総合植物園

25ヘクタールもの広大な丘陵地に自生、植栽あわせて3000種類以上の植物が見られる植物園です。園内には、福井の植物を中心に展示した植物館やロックガーデン、薬草園、分類見本園など様々なテーマに沿った区域が設けられており、全国屈指のアクティビティを誇っています。

【住所】福井県丹生郡越前町朝日17-3-1 【電話番号】0778-34-1120
【営業時間】9:00～17:00(入園は16:00まで)
【休館日】毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
【URL】<https://www.fukui-bot.jp/>



福井県陶芸館・越前古窯博物館



「見て、作って、味わって」体験型ミュージアム

「越前焼」の歴史を紹介した資料館や窯元と直接触れ合うことのできる実演コーナーがあり、学芸員による展示解説も可能です。その他、手ひねりや絵付け体験などオリジナルの越前焼の作品作りができる陶芸教室もあり、日本遺産の伝統工芸を体験しながら学べる博物館です。(学校特典あり)

【住所】福井県丹生郡越前町小樽120-61 【電話番号】0778-32-2174
【営業時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】毎週月曜日(休日を除く)・休日の翌日(土・日・休日を除く)
【URL】<https://www.tougeikan.jp/>



越前二の宮 劔神社



織田信長公ゆかりの社

劔神社は、約1800年の歴史を有するお社です。戦国武将織田信長の祖先は当社の神官であり、出身地の地名を取って織田氏を名乗ったとされます。本殿は県の指定文化財、所有する国宝の梵鐘は日本で三番目に古いものです。現在は隣接する越前町織田文化歴史館で見ることができます。

【住所】福井県丹生郡越前町織田金堂山
【電話番号】0778-36-0404
【URL】<https://www.tsurugi-jinja.jp/yuisho/>



「海洋教育や産業構造の発展について学ぶ」

乗船体験を通して海と近く接することにより
自然の広大さや生き物の大切さを知ることができます。
また、漁業を間近で見ることで産業の流れを体験できます。

03



越前水仙の植え付け体験



「越前水仙」をつなぎサステナブルな未来へ!

越前海岸は、日本水仙三大群生地の一つで、日本一の作付面積を誇ると言われています。また、越前海岸の水仙には、「越前水仙」というブランド名がつけられ、2020年度には重要文化的景観に花の登録として全国初の認定を受けました。しかし、近年、農家の高齢化や害獣被害により作付面積が減少する危機を迎えています。このプログラムでは、水仙の植え付け体験を行い、「越前水仙」の復興と持続可能な観光地への挑戦「SDGs」の取組みを学ぶことができます。

INFORMATION

【所要時間】約1時間30分
【期間】7月～10月頃まで 【最大人数】約45名



04



かに井づくり体験



かにの町越前町で贅沢かに井づくり!

かにの町越前町で獲れる「ベニズワイガニ」。越前がにであるズワイガニよりも深海に生息していて、かご漁業という北陸発祥の漁法でカニを獲ります。カニの身は、みずみずしく甘みも十分で、夏以外の通年を通して食べることができます。このプログラムでは、「ベニズワイガニ」を丸ごと一匹さばいて作る贅沢な「かに井」づくりです。カニを丸ごと一匹使うので、カニの生態の勉強や生き物の命をいただくという食育を学ぶことができます。

INFORMATION

【所要時間】約1時間30分 【期間】通年(7～8月を除く)
【最大人数】約40名



越前町で楽しく学ぼう！

体験プログラム



05



陶芸体験

アーティスティックな自分を発見しよう！

2017年に日本遺産に認定された日本六古窯のひとつ「越前焼」。その歴史は古く、今から850年前の平安時代末期にさかのぼり、室町時代には日本海側最大の窯場へと発展しました。このプログラムでは、普段は入ることのできない越前焼の土づくりの工場や窯跡見学後に、手ひねりや絵付けなどの越前焼のオリジナル作品を作ります。古くからつくづく伝統工芸の歴史と技術の両方を学習することができます。（※製作物は後日郵送にてお届けとなります。）

INFORMATION

【所要時間】約3時間 【最大人数】100名
【期間】通年 ※日曜・月曜日を除く（ただし休日の場合は開館）、祝日の翌日



06



歴史学習と参拝体験

織田家の原点ココにあり！

越前町のほぼ中央にある、織田地区は、戦国武将である織田信長をはじめとする織田一族発祥の地です。織田家はこの地に鎮座する劔神社に神官として代々仕え、氏神として崇めてきました。織田家の代表的な家紋である「織田木瓜」は、劔神社の神紋と同じであり、織田家と劔神社の深いつながりを示しています。このプログラムでは、劔神社で参拝作法を学び、隣接の織田文化歴史館で織田家と町のつながりの歴史を学ぶことができます。

INFORMATION

【所要時間】約1時間30分
【期間】通年 【最大人数】100名



「魚食文化や日本古来から伝わる歴史を学ぶ」

日本人に生まれてきたからには食事や礼儀はスマートにこなしたい。今普通にある美しい食器や花瓶たちはどうやって生まれてきた？さまざまな体験を通じて食や文化に関する知識を習得することができます。



ダイビング体験 潜って知った越前ブルーの神秘

INFORMATION

【所要時間】約3時間 【期間】4月下旬～9月末 【最大人数】約80名
【時間】9:00～16:00（希望の開始時間）【定員】20名（1ショップ）



漁船乗船体験 スリル満点!! 豪快な海のアドベンチャー

INFORMATION

【所要時間】約1時間 【期間】3月下旬～10月末 【最大人数】約150名
【時間】7:00～16:00（希望の開始時間）【一隻あたりの定員】10～12名



魚食文化体験 さばいて食べる日本の伝統食文化

INFORMATION

【所要時間】約2時間 【期間】通年（7～8月を除く）【最大人数】約40名



生菓子づくり体験 練り切りで作るアートな世界

INFORMATION

【所要時間】約1時間 【期間】通年 【最大人数】約45名 ※別途会場要



味噌づくり体験 和食の要! 世界に誇る発酵文化

INFORMATION

【所要時間】約1～2時間 【期間】通年 【最大人数】約45名 ※別途会場要



越前かに競り見学 冬の味覚の王者の魅力に迫る!!

INFORMATION

【所要時間】約2時間 【期間】11/7～3/20 【最大人数】約45名